

鎌倉漱石の會

第125回 漱石忌例会

夏目漱石参禅 130年記念

令和6年 時

12月 8日(日)

鎌倉 処

午前11時～午後3時半頃迄

円覚寺・塔頭「**帰源院**」(漱石、所縁の寺) JR横須賀線「北鎌倉駅」下車、徒歩3～4分

● 漱石忌読経 帰源院住職 富澤宗實和尚 ●

午前の部

【講演】

午後の部

(11:00～12:30)

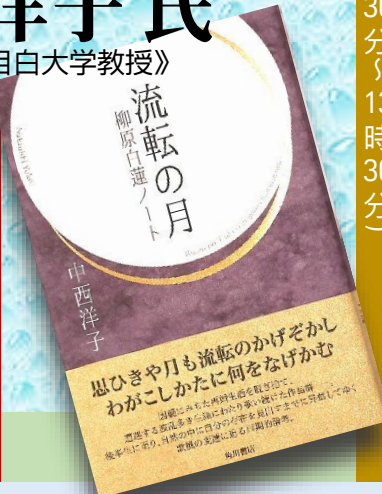
(13:30～15:00)

【演題】
「白蓮の恋」

【講師】
中西 洋子 氏

《歌人、元目白大学教授》

講師は、柳原白蓮の歌のご研究を深め、昨年『流転の月-柳原白蓮ノート』を、角川書店より上梓。そこで「波乱万丈の白蓮の生涯において大きな比重を占めるのが恋及び恋の歌であった。その幾つかを紹介し、あらためて白蓮の恋を考へてみる」との事で、ご講演くださいます。



昼食・休憩(12時30分～13時30分)

【演題】
漱石の接続詞
—「だから」をめぐって

【講師】
紅野 謙介 氏

《日本大学名誉教授》

鎌倉漱石の會例会講師として、二度目のご出演になります。日本近代文学ご専攻の講師は、長年の研究成果を纏めたご著書『ことばの教育 日本語で読み、書き、考える』を昨年青土社より上梓、ご著書多数。今回は、漱石の文体の特徴について、お話くださいます。



参加費 4,000円 (当日資料の他、鎌倉漱石の會特製お弁当、お饅頭、甘酒、お茶を呈供致します。)

申込み ゆうちよ銀行の「払込取扱票」に、◎郵便番号◎ご住所◎ご姓名と、◎口座番号《00190=2=67886》◎加入者名《鎌倉漱石の會》をご記入になり、参加費の4,000円を、お振込みくだされば、お申込みは完了となります。11月以降順次「払込取扱票」ご明記のご住所へ、当日の「参加票」ハガキを、お送り致します。尚、申込み締切り日は、12月2日(月)中の、お振込み分までとなります。

問合せ 鎌倉漱石の會・事務局(菅佐原智治) ☎080・5533・2250
e-mail j.soseki.soc.100@gmail.com

頒布 中西洋子(著)『流転の月 柳原白蓮ノート』角川書店(刊) 四六判上製 268頁、定価3,300円を、**特価2,300円**(税込) 紅野謙介(著)『ことばの教育 日本語で読み、書き、考える』青土社(刊)並製 334頁、定価2,640円(税込)を特価で販売

